

年間教授計画 2025年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
作品研究Ⅱ	クラス: 2年J組 学科: クリエイター コース: イラストレータ	石橋	なし	4 時間/週	120 時間

授業概要

「総合的な構成」を意識した作品作りに移行していきます。そしてこれらは就活用のポートフォリオや、のちの卒業制作展に繋げていきます。

最終到達目標

1年時は「基本」でした。2年時は「全体の構成」を意識します。自信をもって発表できるような総合的な作品を作れるようになります。

月	週	単元	内容および授業方法
前期 (4月～9月)	1	課題5	作品制作の基本1
		1) 風景+視線誘導を意識した作品	1) の場合
		2) 自分の研究したいテーマによる作品	・風景＝近景＋中景＋遠景・・・とする
		上記のどちらかを選択して作品を制作する	・近くにあるものは暖色系、遠くにあるものは寒色系を意識すること
		3) 制作物	・「視線誘導」を意識すること
		4) ・メイン作品	2) の場合
		・登場キャラの3面図やスケッチ	・重要: 自分の作りたいテーマを明確にして、アイデアスケッチを作成する
		5) 制作時間(15時間)	・ 発案→実制作→完成までの各段階を形としてのごすこと
		6)	
		7)	
		8)	
		9)	提出(期限厳守)
		10)	課題6(最終課題)
		自由制作(卒業制作)	～概要～
		11) 制作物	・これまでの集大成として、自分が今、表現したいものを作る(卒業制作としての作品群をつくる)
	12) ・メイン作品	・時間をかけて制作するものなので、大作または連作などの規模が大きいものを手がける事	
	・説明用のスケッチなど(構成は自由)	・内容については自由だが、発案から完成までのプロセスを残し、メイン作品と共に発表する事	
	13) 制作時間(30時間)		
	14)	～作業行程～	
	15)	1) 発案～アイデアスケッチ制作	
		2) アイデアスケッチを煮詰める作業	
		3) 完成に近いスケッチの提出	
		4) 3)の等身サイズの出力(実物大スケール確認)	
後期 (10月～2月)	1		5) 本格的な制作の開始
	2		6) 制作途中の確認作業(試し印刷、プレゼン内容などの確認)
	3		7) 必要であれば6)を繰り返す
	4		上記1)～7)を各自の作品内容に合わせて行う(後期授業全てを使用)
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		提出(最終授業の3～4週間前/期限厳守)
	12		課題6作品の展示準備
	13	(準備に3週ほど予定)	・完成作品の出力と額装(作品内容によっては組み立て作業などあるかも)
	14		・キャプション、説明ボードなどの作成
	15	展示作業	・プレゼンテーションの準備、練習など
		作品の展示場所などについては現段階では未定ですが、決定次第すぐ報告します	

成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他(ポートフォリオとプレゼンの内容)	
	割合	前期	0%	0%	60%	10%	10%	20%
		後期	0%	0%	60%	10%	10%	20%
備考 ※2								

※1 授業内試験: 期間内の総まとめの試験/小テスト: 単元ごとのテスト等/課題内容: 課題提出および課題の出来具合
その他: ()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。